



# 平成17年度行財政改革実績

湯河原町行財政改革推進委員会(小澤保雄委員長)が8月28日(月)開催され、平成17年度実績などについて審議・承認されました。

湯河原町役場の機構組織(平成18年4月1日現在)  
町長部局4部(総務、福祉健康、環境都市、観光産業)  
消防本部・教育委員会・議会事務局 計7部局 職員数356人

第3次湯河原町行財政改革(平成14年度~18年度)

平成17年度の改革項目は70項目

節減額は1億1,599万2千円

~各部局の主な改革項目と節減額は、次のとおりです~

<b>【総務部】</b>	<b>節減目標額 33,007千円</b>	<b>節減実績額 81,860千円</b>
改革項目は	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の定員適正化と諸手当の見直しによる人件費の削減</li> <li>・水道事業債及び下水道事業債の借換による利子の軽減</li> <li>・設計図書の事前審査による設計額の削減</li> </ul>	
		など31項目
<b>【福祉健康部】</b>	<b>節減目標額 665千円</b>	<b>節減実績額 668千円</b>
改革項目は	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸籍事務の電算化を検討</li> <li>・住民健康基本審査の受益者負担増額</li> </ul>	
		など9項目
<b>【環境都市部】</b>	<b>節減目標額 3,451千円</b>	<b>節減実績額 2,804千円</b>
改革項目は	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内交通安全総点検を実施</li> <li>・道路・側溝の清掃等町民の協力が得られ、清掃委託費を節減</li> <li>・一部地域のごみ収集を民間業者に委託、経費の節減とあわせて収集開始時刻を早くしました。</li> </ul>	
		など11項目
<b>【観光産業部】</b>	<b>節減目標額 15,677千円</b>	<b>節減実績額 15,120千円</b>
改革項目は	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出前講座等による、町民観光ボランティアの養成</li> <li>・森林の維持活動に町民の参加を促進、管理費の節減を図りました。</li> <li>・ハンディターミナルを導入して水道料徴収の効率化を図りました。</li> </ul>	
		など10項目
<b>【消防】</b>	<b>節減目標額 4,800千円</b>	<b>節減実績額 4,800千円</b>
改革項目は	<ul style="list-style-type: none"> <li>・25年を経過するはしご車の更新を検討しましたが国庫補助金を得ることができませんでしたので、平成18年度以降に延長します。</li> <li>・“安全安心なまちづくり”の一助として、高機能消防指令センターの導入を研究・検討しました。</li> </ul>	
		など2項目
<b>【教育委員会】</b>	<b>節減目標額 100千円</b>	<b>節減実績額 100千円</b>
改革項目は	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関東甲信越静ゲートボール親善大会の運営主体を観光協会に全面委託</li> <li>・ヘルシープラザの業務を一部民間に委託し、管理経費を節減、サービスの向上を図りました。</li> <li>・町立図書館と学校図書室を連携、貸出し図書を充実</li> <li>・町立図書館の休館日や開館時間のあり方を検討</li> </ul>	
		など6項目
<b>【議会】</b>	<b>節減目標額 10,640千円</b>	<b>節減実績額 10,640千円</b>
改革項目は	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議員定数の減により支出を節減しました。</li> <li>・平成17年9月定例会において定数の2名削減が議決され、次回一般選挙(平成20年3月)から、16名になります。</li> </ul>	

【問合せ】企画課 行財政改革担当(内線231)